



バラの甘い香りに誘われて ～ 区立四季の香公園のバラが見ごろを迎えています～

見ごろ 5月下旬まで(写真は5月8日に撮影)

交通機関:都営大江戸線「光が丘駅」
下車 A4出口 徒歩6分

ところ 区立四季の香公園バラ園(光が丘5-2)

光が丘にある区立四季の香公園のバラ園(光が丘5-2)では、赤、白、オレンジ、ピンク色など約40種400株のバラが見ごろを迎え、訪れる人たちの目を楽しませている。8日は近隣住民などが訪れ、美しく咲いたバラを眺めたり、写真を撮影したり、思い思いに鑑賞していた。

バラ園を管理する花とみどりの相談所によると、色が美しく花も大きいバラは5月下旬まで楽しめるとのこと。公園は通年開園で入園無料。駐車場なし。



【バラ園の様子】

【四季の香公園バラ園 (約770㎡)】

都営大江戸線光が丘駅から徒歩6分の区立四季の香公園(昭和60年4月開園。面積約42,100㎡)内にある。光が丘団地に囲まれた園内には、赤、白、オレンジ、ピンク色など約40種、400株のバラが植栽されている。現在咲いている春バラは、例年5月下旬まで見ることができ、今が一番の見ごろとなっている。



【バラ園の全体】

【ハーブ園 (光が丘5-2 四季の香公園内)】

バラ園に隣接し、約30種類のハーブが植栽されている。ハーブとは調理や薬用などに役に立つ植物の総称。現在はセージやラベンダーなどが青紫色の花を咲かせている。

また、バラもその香りが利用されることから、ハーブ園にも植えられており、香りの良いオールドローズなどが見ごろとなっている。



【ハーブ園のセージの花】

【花とみどりの相談所(光が丘5-2-6 四季の香公園内)】

みどりに関する知識を広め、みどり豊かなまちづくりを行うことを目的に昭和62年に開設した。

植物の育て方などの園芸相談を受け付けるほか、みどりに関する教室や展示会など様々な催しを行い、自然に親しむきっかけづくりを進めている。

開館時間 午前9時から午後5時(園芸相談は午前9時30分から12時30分、午後1時30分から4時30分) 休館日 火曜日(火曜日が祝休日にあたる場合は、その直後の祝休日でない日)、年末年始



【ハーブ園のオールドローズ】

【問い合わせ】

練馬区 環境部 みどり推進課 花とみどりの相談所 電話03-3976-9402